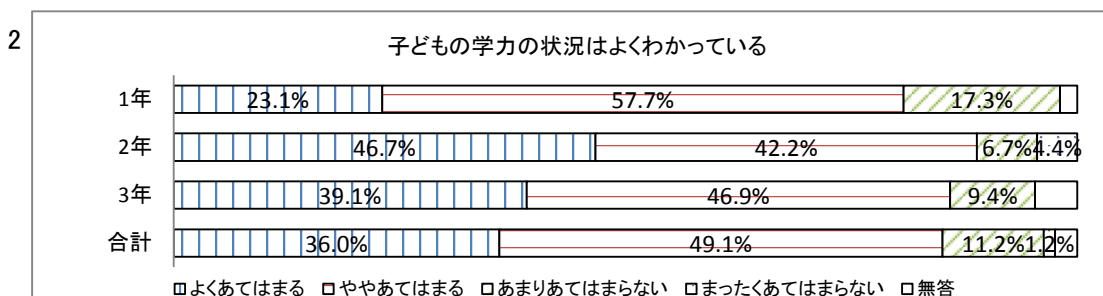
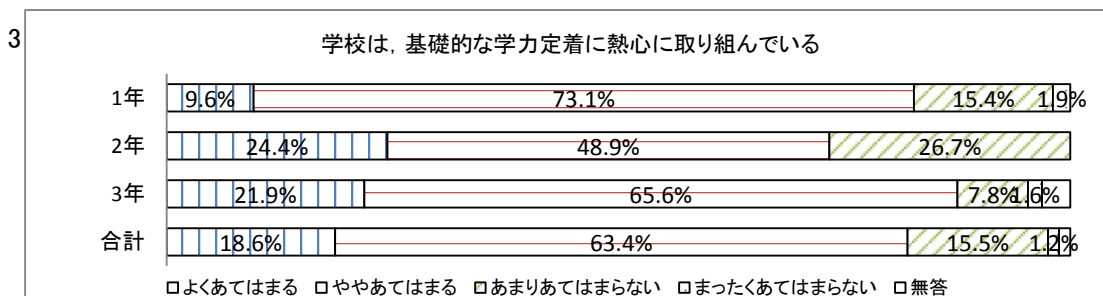


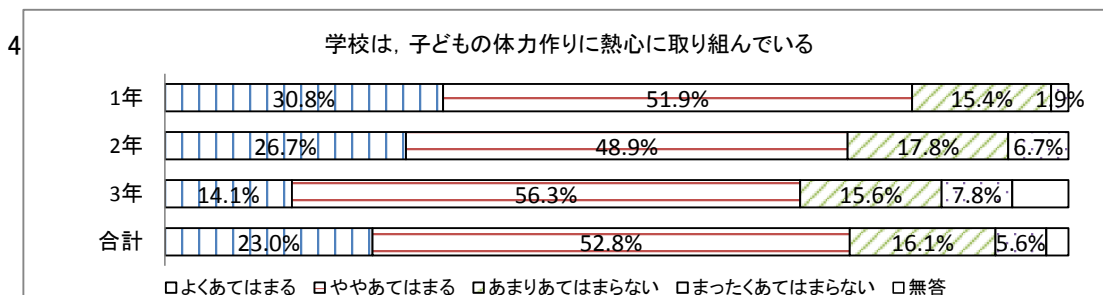
全体として66.7%の保護者が肯定的にとらえている。「知・徳・体の調和のある発達を図る」ことは本校教育目標であり、具体的な目標の1に「確かな学力の育成」として挙げられている。30%を越える否定的な回答を少しでも減少させることができるよう生徒の学力向上の取組を継続したい。



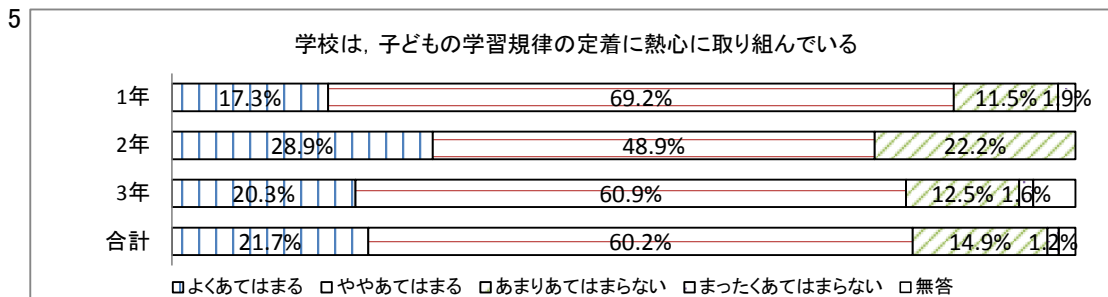
全体として85.1%の保護者が肯定的にとらえている。さらに定期テスト、実力テストなどの成績票はテスト実施後、必ず通知し、また年間2回の教育相談や受験時の三者面談など必要に応じて話題としている。今後も誠意を持って継続していきたい。



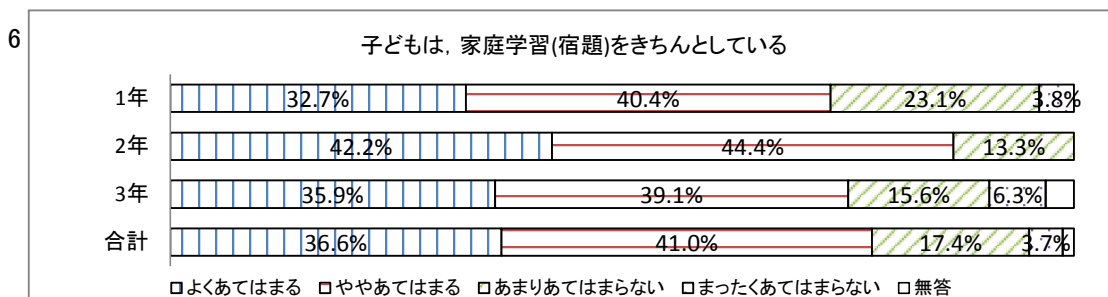
生徒質問紙の1「先生は毎日の授業をわかりやすく教えてくれる」では95.0%が肯定的な回答を、また2「漢字や計算の力がついてきている」では同じく76.2%が肯定的であった。同じ質問項目ではないものの、本質問では保護者全体で82.0%が肯定的な回答があった。18.0%の保護者が否定的な回答であることを忘れず指導していきたい。



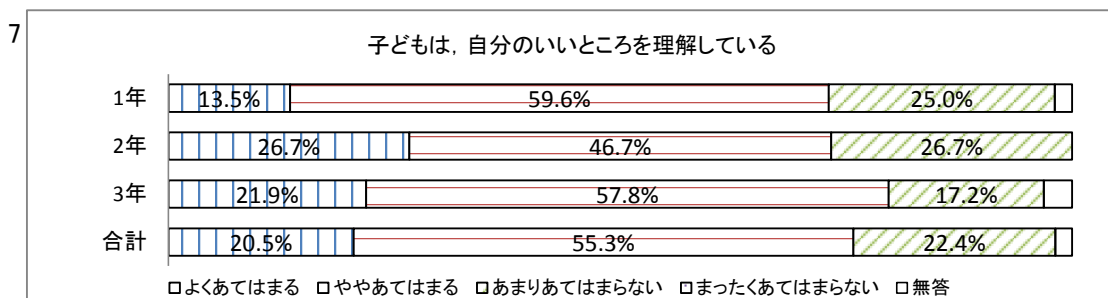
今年度部活動に入部している生徒は156名(全校生徒177名,加入率88.1%)であり、そのうち運動部活動加入者が139名(全校生徒の78.5%)である。運動部活動加入者の割合と肯定的な回答がほぼ同じである。今後も生徒の指導に力を入れていきたい。



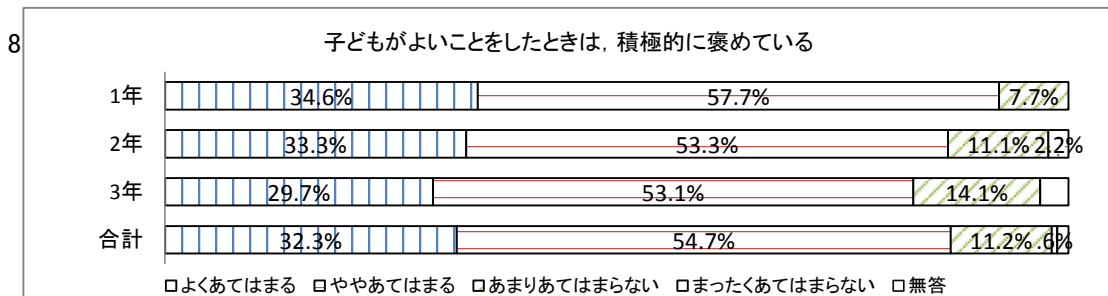
本校では昨年度より8時10分から15分間、朝の読書活動を行っている。またチャイム前に準備物を整え着席することを徹底している。また教師もチャイム前には教室(授業場所)に向き、学習のねらいを明示し、まともに振り返りを行っている。家庭学習としての自主学習ノートの徹底を含め、改善を加えながら今後も進めていきたい。



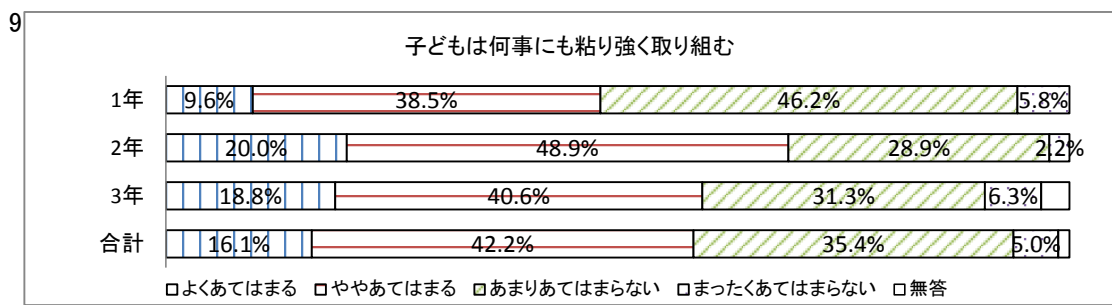
生徒では全体で87.5%が肯定的な回答をしている。しかし保護者は77.6%であり、生徒の意識に比べ、10ポイントの開きがある。子供の学力向上は家庭と学校との協力なくしてはあり得ない。今後も教育相談やふだんの連絡を密にし、改善を図りたい。



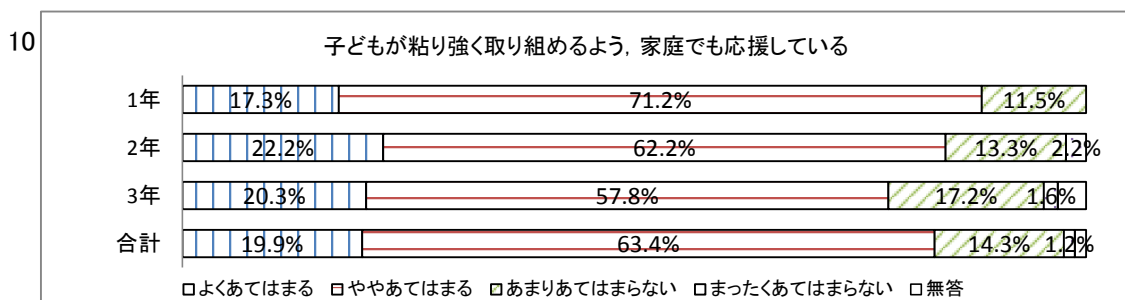
生徒の「自分にはよいところがある」との設問では、全体として58.9%の生徒が肯定的な回答をしている。一方保護者は全体で75.8%が子供が自分のよさに気づいていると受け止めている。約20ポイントの開きがある。生徒が保護者の意識に近づくよう生徒自身の自己肯定感を高めたい。



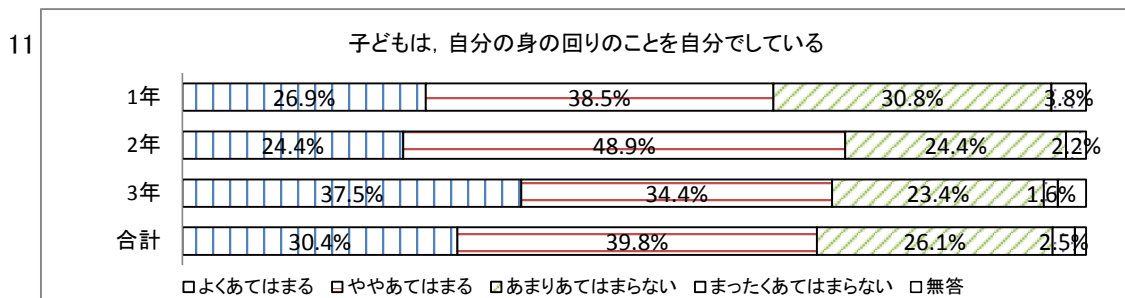
87.0%の保護者が肯定的な回答をしている。褒めるためには子ども(生徒)の全てを受け止め認めることが大切であると考え、学校と家庭で連携して今後も子ども(生徒)の成長を促したい。



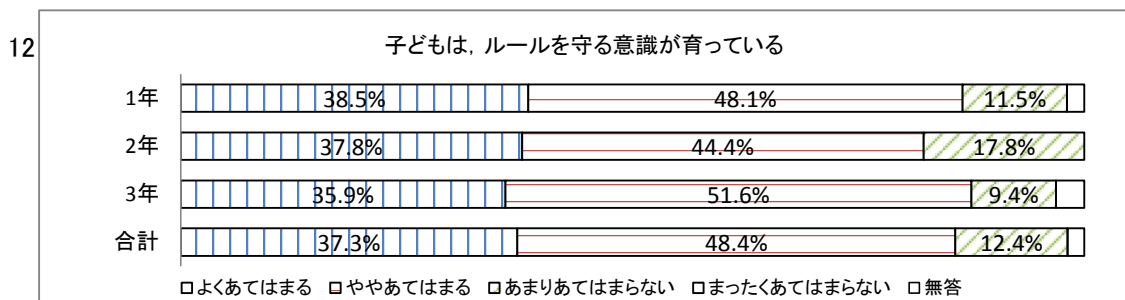
生徒の「物事がうまくいかない時、粘り強く頑張ることができる」では、全体として73.8%が肯定的な回答をしているが保護者は58.3%で、25.5ポイントの差がある。「粘り強さ」を身につけさせることができるよう指導していきたい。



83.3%の保護者が肯定的な回答をしており、「粘り強さ」を子供が身につけることへの期待の高さがうかがえる。日常の学習活動、部活動、行事などあらゆる場面での継続した指導が不可欠である。



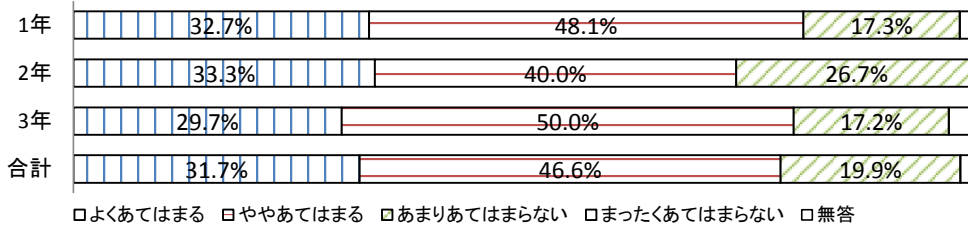
生徒は「身の回りの整頓は自分でできている」への回答は全体として82.8%が肯定的な回答をしている。保護者は71.2%が肯定的な回答をしている。保護者のほうがやや厳しい見方をしている。基本的な生活習慣を身につけさせることは学校教育・家庭教育の基本である。今後も引き続き指導したい。



全体として85.7%の保護者が肯定的にとらえている。規範意識の醸成は落ち着いた学校の基本である。さらに意識が高まるよう日々の指導に取り組みたい。

13

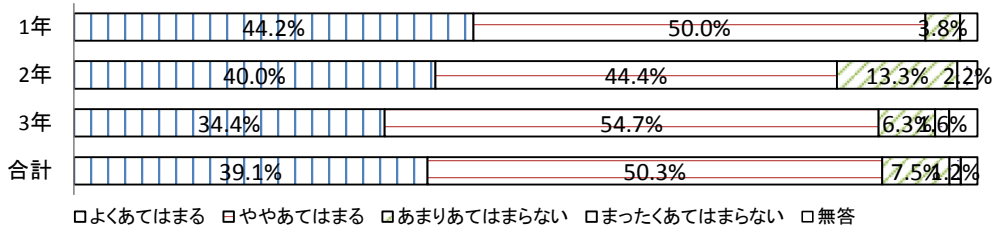
子どもは、先生、友達、近所の人に進んであいさつをしている



本年度の本校の重点目標に「あたりまえのことをあたりまえにできる生徒の育成」を挙げている。また「あいさつをする」ことは生徒会本部役員の公約にも掲げられており、全校生徒を挙げて取り組むことになっている。大きな声で明るくあいさつができる鳴中生に育てたい。

14

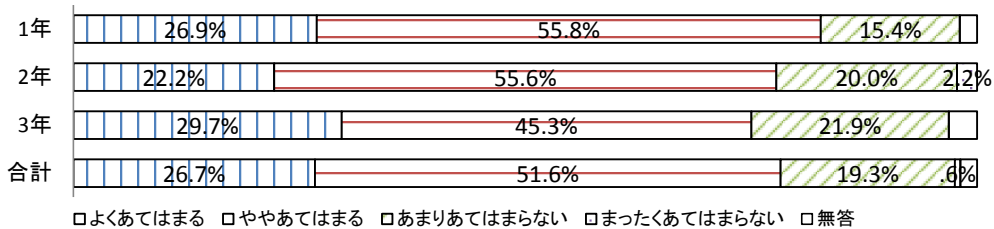
子どもは、人のことを大切にして、友だちと仲良くしている



全体で89.4%の保護者が肯定的にとらえている。人間関係を良好にし、学校生活を順調に送らせたい。互いの存在を認め、大切にしようことを指導していきたい。

15

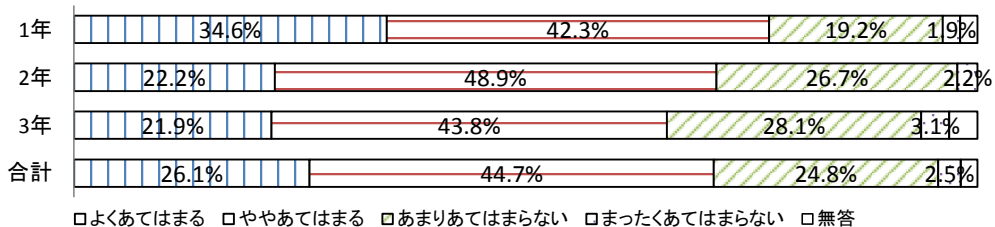
子どもと社会や将来のことを話し合っている



全体として、78.3%の保護者が肯定的な回答をしている。将来への展望をもつことは望ましい傾向であり、さらに多くの保護者に、子どもとの対話を奨励したい。

16

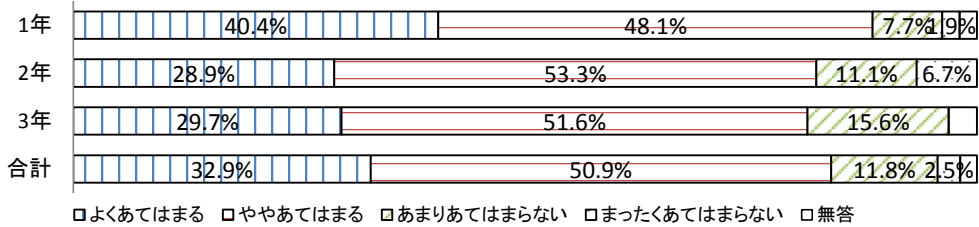
子どもは、学校のことをよく話してくれる



全体で70.8%の保護者が肯定的な回答をしている。思春期を迎え、自立しようとする生徒たちが何でも親に話すことは難しいと考える。数少ない教育相談の機会にそのきっかけとなるような話題の提供を図りたい。

17

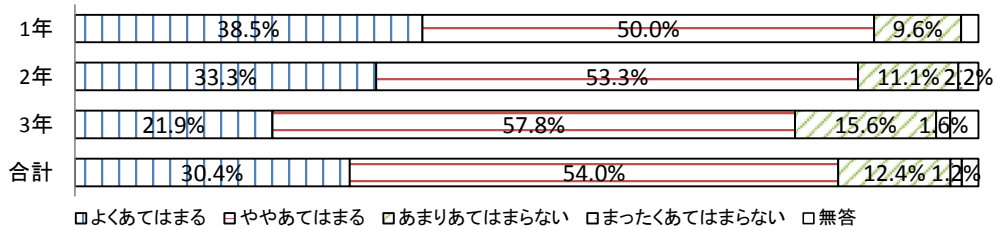
子どもは、楽しんで学校に行っている



保護者の肯定的な回答が全体で83.8%だった。これは生徒の肯定的な回答が全体で80.3%であることとほぼ同じ割合である。しかし生徒と同様、7月の調査時と比べ、10.1ポイントの減少がある。対人関係、学習や部活動など生徒の日常生活を十分に観察・注視していきたい。

18

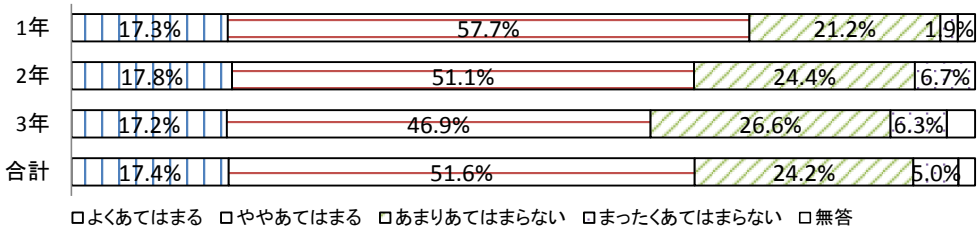
子どもが交通ルールを守るよう、働きかけている



今年度重点目標「安全で安心な学校づくり」において交通事故の防止は最重要課題である。保護者の働きかけ(全体で肯定的な回答が84.4%)のおかげで生徒の90.4%が「事故にあわないよう気をつけている」の設問に対し肯定的な回答をしている。より一層生徒の安全に対する意識の向上ができるよう指導したい。

19

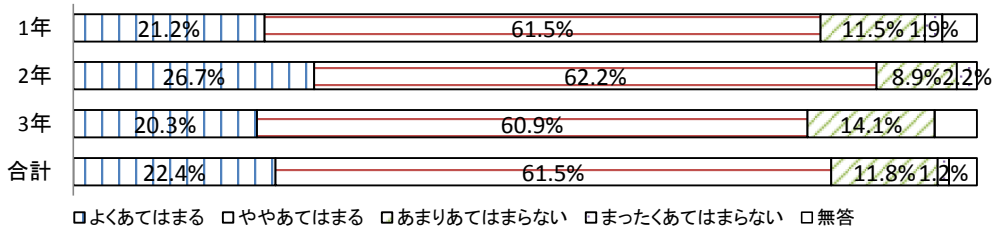
子どもと防災のことに、家で話し合っている



69.0%の保護者が肯定的な回答をしている。今年度の重点目標に「安全で安心な学校づくり」を挙げている。今年度立ち上げた「防災クラブ」の活動の一つとして「防災マニュアルブック」を制作した。この本をもとにぜひ災害時にどのようなか家庭で話し合ってください。

20

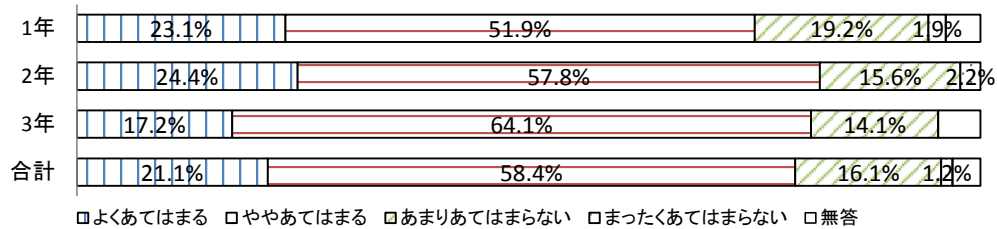
学校は、いじめや生徒指導の問題について、素早く対応してくれる



今年度、学校経営方針「豊かな心の育成」のなかで、「いじめを許さない学校づくり」を挙げている。日頃から生徒との会話を重ねるなど、声かけをし、人間関係を築き、日常に潜む些細な問題も見逃すことなく生徒の生活を見守っていききたい。

21

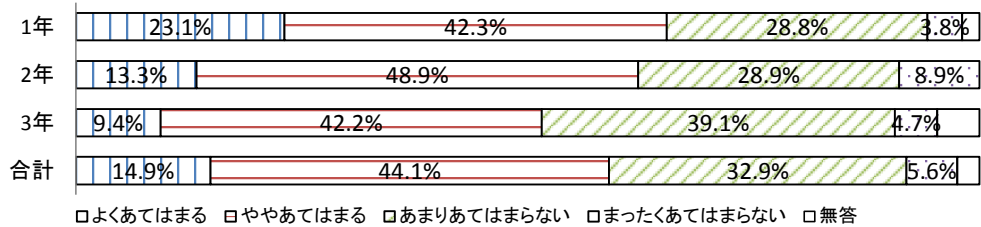
学校から、情報が十分発信されている



79.5%の保護者が肯定的な回答をしている。全ての保護者が十分な情報発信を実感して頂けるよう今後もさらに工夫していきたい。

22

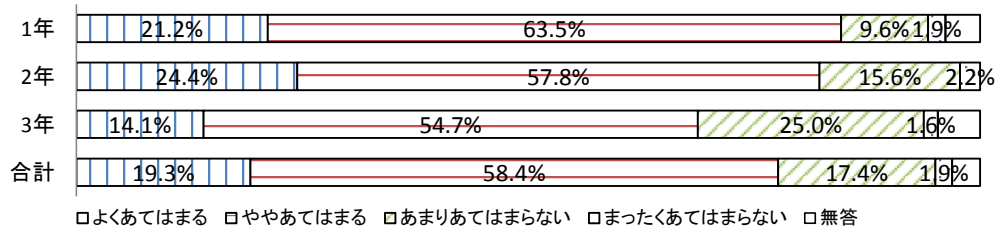
学校行事などに積極的に参加している



59.0%の保護者が肯定的な回答をしている。仕事や家事との兼ね合いがあり、調整が難しい場合が考えられるが、早めの情報発信をし、参加を促したい。

23

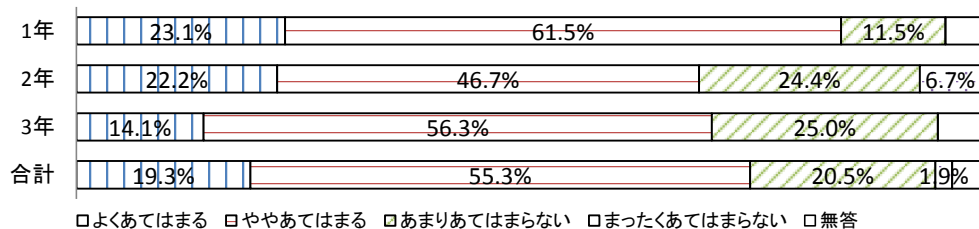
学校は、人権教育に熱心に取り組んでいる



77.7%の保護者が肯定的にとらえている。今年度の重点目標に「人権を尊重し、互いのよさを認め合う学級・学校集団づくり」を挙げている。引き続き人ごとではなく自分のこととして人権学習・人権問題に取り組みたい。

24

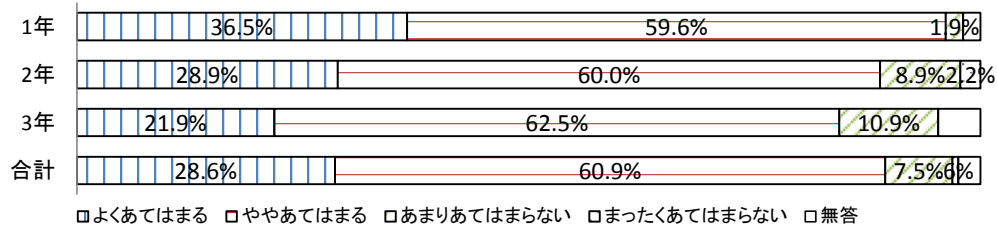
学校は、生徒の個性や能力に応じた指導してくれる



生徒への質問項目に「先生は、毎日の授業をわかりやすく教えてくれる」があり、95.3%の生徒が肯定的な回答をしている。一方で保護者の肯定的な回答は74.6%にとどまっており、20ポイントの開きがある。今後も生徒への指導とともに保護者とのコミュニケーションを図っていきたい。

25

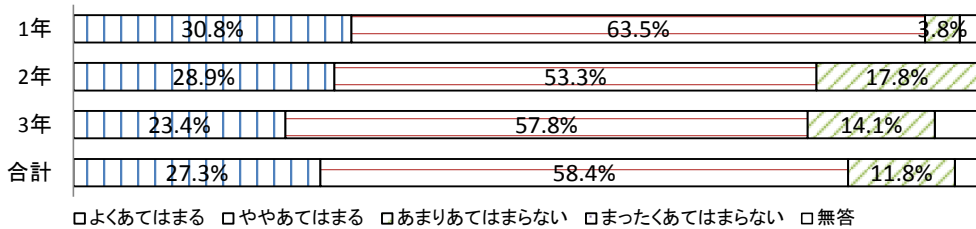
学校は、子どもが安心・安全な学校生活が送れるよう取り組んでいる



今年度重点目標として「安全で安心な学校づくり」を掲げている。89.5%の保護者が肯定的な回答をしている。今後も交通安全・災害安全・生活安全の確保に努めたい。

26

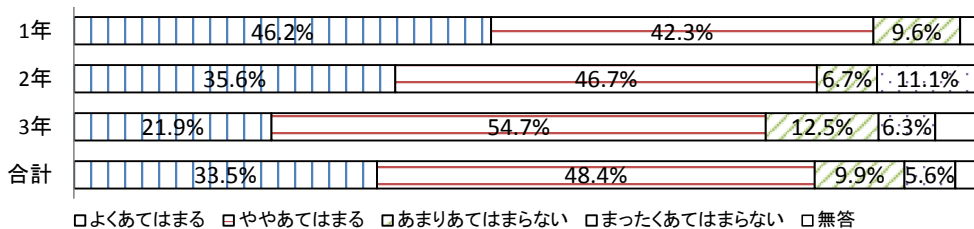
学校は、食育や子どもの健康面に気を配ってくれる



85.7%の保護者が肯定的な回答をしている。今年度も1月19日に学校保健委員会、給食試食会を開催し、学校医、学校薬剤師の先生方に指導を、保護者の方々からも貴重な意見をいただいた。今後も「健やかに生きる力の育成」に努めたい。

27

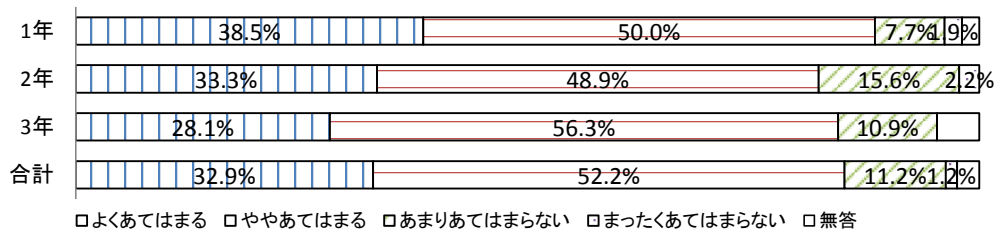
学校は、部活動に熱心に取り組んでくれる



全体として81.9%の保護者が肯定的にとらえている。より多くの生徒が「文武両道」の精神で自分を成長させる場としての「部活動」を、今後も支援していきたい。

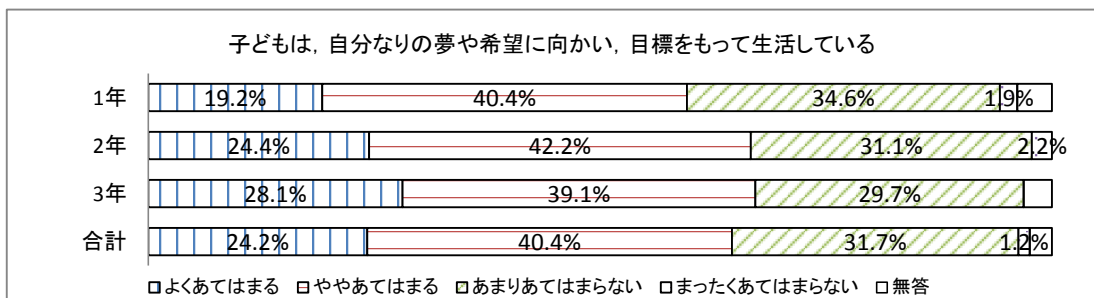
28

学校は、子どもや保護者の相談に誠意をもって対応してくれる



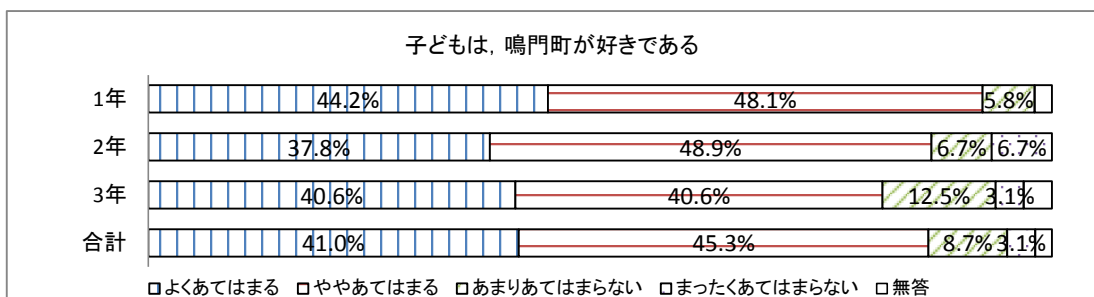
85.1%の保護者が肯定的な回答をしている。前回7月の「学校は保護者からの相談に誠実に対応してくれる」に対しては、91.9%の保護者が肯定的な回答をしている。今後、より多くの保護者の信頼が得られるよう努めたい。

29



全体として64.6%の保護者が肯定的にとらえている。本校は今年のスローガンとして「夢を持ち、笑顔いっぱいの チーム鳴中」を掲げている。常に生徒の夢や目標の実現を支援していきたい。

30



全体として86.3%の保護者が肯定的にとらえている。一方生徒は同じ質問に対して79.2%の生徒が肯定的な回答をしている。今年度防災クラブを立ち上げ、その活動として生徒は地域防災について考え、活動した。さらに保護者生徒ともに肯定的な回答になるよう、学校として働きかけたい。